

**令和元年度
一般社団法人長野県国保地域医療推進協議会事業報告**

令和元年度の事業実施にあたっては、事業計画に基づき、市町村、県及び医療関係団体との緊密な連携のもとに、保健事業関係者の研修、地区住民組織の育成強化及び国保直診施設に対する医師紹介等に積極的に取組み、国保地域活動による地域住民の健康をつくり守る運動を展開するとともに、市町村の保健事業等の推進を支援した。

1 総会・理事会・監事会の開催

事業の名称	年月日	概 況
通常総会	元. 6. 21 (長野市)	○報告事項 1 平成 30 年度事業報告 2 平成 30 年度公益目的支出計画実施報告書 3 令和元年度事業計画 4 令和元年度収支予算 ○議決事項 1 平成 30 年度決算 2 役員を選任
臨時総会	元. 7. 31 (長野市)	○議決事項 役員を選任
定例理事会	元. 6. 5 (長野市)	○議決事項 1 平成 30 年度事業報告 2 平成 30 年度決算 3 平成 30 年度公益目的支出計画実施報告書 4 役員候補者の推薦 5 役員候補者の選出 6 通常総会の招集 7 臨時総会の招集
	2. 2. 4 (長野市)	○議決事項 1 令和 2 年度事業計画 2 令和 2 年度会費の賦課 3 令和 2 年度収支予算
臨時理事会	元. 6. 21 (書面)	○議決事項 会長、副会長及び常務理事の選定
	元. 10. 1 (書面)	○議決事項 会長及び副会長の選定

事業の名称	年月日	概況
監事会	元. 5.17 (長和町) 元. 5.21 (長野市)	○監査事項 1 平成 30 年度事業報告 2 平成 30 年度末貸借対照表 3 平成 30 年度正味財産増減計算書 4 平成 30 年度正味財産増減計算書内訳書 5 平成 30 年度財務諸表に対する注記 6 平成 30 年度公益目的支出計画実施報告書

2 医療要員確保対策

事業の名称	年月日	概況																													
医師確保対策事業の推進	随時	<p>長野県医師紹介センター(無料職業紹介所)の運営により、医師欠員及び不足の自治体立診療機関を中心に、地域医療の確保のため医師の招聘に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長野県医師紹介センターホームページに求人情報を掲載 ・医師募集 Web サイト「e-doctor」に広告掲載 ・雑誌「山と溪谷」に広告掲載 <p>「求人・求職・就職状況」</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>病院</th> <th>診療所</th> <th>歯科</th> <th>その他</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">求人</td> <td>公立 44</td> <td>公立 6</td> <td></td> <td></td> <td>公立 50</td> </tr> <tr> <td>民間 6</td> <td>民間 1</td> <td></td> <td></td> <td>民間 7</td> </tr> <tr> <td>求職</td> <td></td> <td>5</td> <td></td> <td></td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>成立</td> <td></td> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table>	区分	病院	診療所	歯科	その他	計	求人	公立 44	公立 6			公立 50	民間 6	民間 1			民間 7	求職		5			5	成立		2			2
区分	病院	診療所	歯科	その他	計																										
求人	公立 44	公立 6			公立 50																										
	民間 6	民間 1			民間 7																										
求職		5			5																										
成立		2			2																										
医師定着化助成事業交付金の交付	2.3	<p>診療施設の医師確保と定着化を図るため、国保診療施設への医師派遣・技術交流を実施した病院と、医師研修・研究事業を実施した診療施設に対して助成金を交付した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交付総額：2,026,000 円 ・交付施設：9 病院、15 診療所 																													
医師確保に関する意見交換会	元. 6.5 (長野市)	長野県における医師確保について、本協議会役員と県医師確保対策室との意見交換会を開催した。																													

事業の名称	年月日	概 況
地域医療の現場研修	元. 8.23 (大町市)	長野県の医学生修学資金貸与者と現場研修を担当する直診施設の医師との情報交換会を開催した。 ＜医学生 9 名、直診医師 7 名出席＞

3 健康管理対策

事業の名称	年月日	概 況																																												
健康管理シリーズの発行	随 時 (10 回)	<p>国保診療施設の医師の執筆による、やさしい医学を主題としたリーフレット「信濃の地域医療」を発行し、地域住民の《自分たちの健康は自分たちでつくり守る》意識の高揚に資した。</p> <p>5 月 フレイルとオーラルフレイル 6 月 膀胱炎について 7 月 救急医療における漢方薬 8 月 肝硬変について 9 月 人生会議—ACP (アドバンス・ケア・プランニング) について— 10 月 心臓血管外科手術について 11 月 ちょっとこわい帯状疱疹のお話 12 月 高齢者の肺炎予防 1 月 喫煙・禁煙・禁煙外来 2 月 体温の話～熱のあれこれ～</p> <p>《1 回の発行部数：約 15,000 部》</p>																																												
被保険者健康教育教材の共同利用	随 時	<p>健康管理に対する住民の意識高揚のため、健康教育用機器等を貸出し、市町村の健康まつり等に活用された。</p> <p>【延べ 105 市町村等】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>教材名</th> <th>回数</th> <th>教材名</th> <th>回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>妊婦体験ジャケット</td> <td>34 回</td> <td>タールサンプル</td> <td>9 回</td> </tr> <tr> <td>沐浴 BABY</td> <td>28 回</td> <td>乳房モデル (設置型)</td> <td>6 回</td> </tr> <tr> <td>スモーカーライザー</td> <td>2 回</td> <td>乳房モデル (装着型)</td> <td>1 回</td> </tr> <tr> <td>スモッキングボード</td> <td>0 回</td> <td>食育 SAT システム</td> <td>17 回</td> </tr> <tr> <td>8 電極方式体組成計</td> <td>3 回</td> <td>のぼり旗 (2 色)</td> <td>2 回</td> </tr> <tr> <td>デュアル周波数体組成計</td> <td>20 回</td> <td>のぼり旗 (4 色)</td> <td>4 回</td> </tr> <tr> <td>超音波骨量測定装置</td> <td>49 回</td> <td>血管美人</td> <td>16 回</td> </tr> <tr> <td>BC チェッカー</td> <td>12 回</td> <td>健康教育用パネル</td> <td>126 回</td> </tr> <tr> <td>メタボリ先生</td> <td>58 回</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>脂肪モデル</td> <td>5 回</td> <td>計</td> <td>392 回</td> </tr> </tbody> </table>	教材名	回数	教材名	回数	妊婦体験ジャケット	34 回	タールサンプル	9 回	沐浴 BABY	28 回	乳房モデル (設置型)	6 回	スモーカーライザー	2 回	乳房モデル (装着型)	1 回	スモッキングボード	0 回	食育 SAT システム	17 回	8 電極方式体組成計	3 回	のぼり旗 (2 色)	2 回	デュアル周波数体組成計	20 回	のぼり旗 (4 色)	4 回	超音波骨量測定装置	49 回	血管美人	16 回	BC チェッカー	12 回	健康教育用パネル	126 回	メタボリ先生	58 回			脂肪モデル	5 回	計	392 回
教材名	回数	教材名	回数																																											
妊婦体験ジャケット	34 回	タールサンプル	9 回																																											
沐浴 BABY	28 回	乳房モデル (設置型)	6 回																																											
スモーカーライザー	2 回	乳房モデル (装着型)	1 回																																											
スモッキングボード	0 回	食育 SAT システム	17 回																																											
8 電極方式体組成計	3 回	のぼり旗 (2 色)	2 回																																											
デュアル周波数体組成計	20 回	のぼり旗 (4 色)	4 回																																											
超音波骨量測定装置	49 回	血管美人	16 回																																											
BC チェッカー	12 回	健康教育用パネル	126 回																																											
メタボリ先生	58 回																																													
脂肪モデル	5 回	計	392 回																																											

4 学会・研修会の開催

事業の名称	年月日	概 況
<p>第 64 回長野県 国保地域医療学 会</p>	<p>元. 6.22 ～ 6.23 (松本市)</p>	<p>少子高齢化が進む中で、地域住民のニーズに応えた保健・医療・福祉・介護を包括する地域医療を展開するため、関係者の相互研鑽と緊密な連携を図り、もって地域住民の健康増進に寄与することを目的として「人生の最終段階における医療支援を考える」をメインテーマに開催した。</p> <p>○学会長 松本市立病院 院長 高木 洋行 氏</p> <p>【1日目】</p> <p>○基調講演 「人生の最終段階における生活を 中心にした医療を考える」</p> <p>講 師 東京都健康長寿医療センター研究所 福祉と生活ケア研究チーム 島田 千穂 氏</p> <p>○シンポジウム 「人生の最終段階における医療支援を考える」</p> <p>シンポジスト</p> <p>松本市立病院 内科科長 澤木 章二 氏 松本市国保奈川診療所 所長 虎走 英樹 氏 あかはね内科・神経内科医院 院長 唐木 千穂 氏 特別養護老人ホームピアやまがた 看護師チーフ 山崎 むつ子 氏 松本市立病院訪問看護ステーション 所長 塩原 由理江 氏</p> <p>助言者 東京都健康長寿医療センター研究所 福祉と生活ケア研究チーム 島田 千穂 氏</p> <p>司会者 松本市立病院 院長 高木 洋行 氏 小谷村国民健康保険小谷村診療所 所長 中井 和男 氏</p> <p>【2日目】</p> <p>○研究発表 口演形式 21 題</p> <p>○特別講演 「アドバンス・ケア・プランニング ～人生の最終段階における意思決定について～」</p> <p>講 師 信州大学医学部附属病院 信州がんセンター緩和ケア部門 緩和ケアセンター 間宮 敬子 氏</p> <p style="text-align: right;">《参加者 311 名》</p>

事業の名称	年月日	概 況
第 59 回全国国保地域医療学会	元. 10. 4 ～10. 5 (長崎県)	<p>国民健康保険制度並びに地域包括医療・ケアの理念に則り、国民健康保険診療施設関係者等が参集し、地域医療及び地域包括医療・ケアの実践の方途を探求するとともに、関係者の相互理解と研鑽を図ることを目的に開催される本学会に参加した。</p> <p>○メインテーマ 「地域包括ケアシステムの更なる深化を目指して」 ～近代医学・西洋文化伝来の地からの発信～</p> <p>○長野県からの研究発表等参加者</p> <p>〈口演発表座長〉 国保依田窪病院 院長 三澤 弘道 氏</p> <p>〈口演発表〉 組合立諏訪中央病院 整形外科部長 関 康博 氏</p> <p>〈ポスター発表〉 組合立諏訪中央病院 医療ソーシャルワーカー 松田 知子 氏 市立大町総合病院 主任助産師 小林 弥生 氏</p> <p>〈教育セミナー 司会者〉 佐久市立国保浅間総合病院 医療技術部長兼歯科口腔外科部長 奥山 秀樹 氏</p> <p>〈参加型ワークショップ タスクフォース〉 茅野市国保北山診療所 所長 佐々木 学 氏</p> <p>《長野県出席者：26名（うち医師8名）》</p>
直診医師・保健師等研修会	2. 3. 7 (松本市) 【コロナウイルスのため開催中止】	<p>国保直診医師並びに市町村及び国保診療施設に勤務する保健師、看護師、栄養士等、保健・医療・福祉等に携わる各職種並びに事務担当者の相互研鑽と連携を図るとともに、保健予防と在宅支援活動を積極的に推進し、地域医療を確保することを目的に開催する。</p> <p>○講 演 「時間栄養学を健康に活かす」 講 師 早稲田大学ナノ・ライフ創新研究機構 規範科学総合研究所 招聘研究員 古谷 彰子 氏</p> <p>○講 演 「レセプトデータを用いた臨床研究・医療経済研究」 講 師 東京大学大学院医学系研究科公共健康医学専攻 臨床疫学・経済学 教授 康永 秀生 氏</p> <p>《参加申込者：109名》</p>

事業の名称	年月日	概 況
国保診療施設事務長・事務担当者会議	元. 8. 8 ～ 8. 9 (佐久市)	<p>国保診療施設の経営・運営上の諸問題について協議・研修を行い、診療施設の健全運営に資するため開催した。</p> <p>○講 演 「自治体病院における人事制度の構築、活用方法」 講 師 株式会社日本経営 組織人事コンサルティング部 次長 兄井 利昌 氏</p> <p>○講 演 「壁のないチーム作り・連携作り」 講 師 佐久市立国保浅間総合病院 地域医療部長 仲 元司 氏</p> <p>○討 議 「国保診療施設をめぐる諸問題」 座 長 佐久市立国保浅間総合病院 事務長 比田井 毅 氏</p> <p style="text-align: right;">《参加者：28名》</p>
医療・福祉に必要な多職種連携研修会	元. 11. 10 (茅野市)	<p>地域包括ケアシステムの推進に必要な多職種連携のための実践的なスキルとしてのチームビルディングを習得し、さらには多職種の理解を深める事で業界・職域を超えた連携協働をもって地域で活躍できる人材を育成するために開催した。</p> <p>○第1部 「チームビルディング」 ディレクター 組合立諏訪中央病院 医師 奥 知久 氏 ・実践！！チームビルディング ・明日から使えるチーム作りのスキル ・多職種連携に役立つファシリテーションのコツ</p> <p>○第2部 「利用者さんの事例を基にしたクロストレーニング」 講 師 筑波大学医学群医学教育企画評価室 准教授 春田 淳志 氏 筑波大学医学医療系 地域総合診療医学寄付講座 助教 山本 由布 氏 ・ロールプレイを通じた多職種連携の実践 ・地域の多職種連携を進めるポイント</p> <p style="text-align: right;">＜出席者：26名＞</p>

5 地区住民組織（保健補導員等）の育成強化

事業の名称	年月日	概 況
保健補導員等の組織状況調査	元. 7	<p>「自分たちの健康は自分たちでつくり守る」ための保健補導員等 地区住民組織の活動状況・予算等の実態を調査した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設置市町村数 72 市町村 ・保健補導員数 10,243 人
市町村保健補導員会等正副会長研修会	元. 7.17 (塩尻市)	<p>保健補導員会等正副会長の地域におけるリーダーとしての資質向上を図るための研修会を開催した。</p> <p>○報 告 「信州 ACE (エース) プロジェクトにおける Action の取組 ～「ACE の A」～」 報告者 長野県健康福祉部健康増進課 企画幹 田中 ゆう子 氏</p> <p>○講 演 「健康寿命を延ばすウォーキング」 講 師 地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター 社会参加と地域保健研究チーム 専門副部長 青柳 幸利 氏 《参加者：59 市町村 197 名》</p>
代議員・支部事務担当者会議及び研修会		保健補導員会等連絡協議会事業の推進のため、代議員及び支部事務担当者会議を開催するとともに、併せて資質向上のための研修会を開催した。
	元. 6.11 (松本市) (第1回)	<p>○令和元年度事業の具体的実施</p> <p>○研修会 講 話 「保健補導員等制度について 温故知新 ～保健補導員を探る！～」 講 師 長野県国民健康保険団体連合会 保健事業専門員 宮島 葉子 《参加者：27 名》</p>
	2. 3. 6 (松本市) (第2回) 【コロナウイルスのため開催中止】	<p>○令和2年度事業の実施計画</p> <p>○研修会 講 話 「女性の泌尿器科疾患 尿失禁・過活動膀胱・骨盤臓器脱」 講 師 医療法人藤森医療財団 藤森病院 泌尿器科医師 顧問 西澤 理 氏</p>

事業の名称	年月日	概 況
住民組織育成のための保健補導員担当者研修会	元. 8. 26 (松本市)	<p>市町村保健補導員等の活動を育成・支援する事務担当者が、各組織活動の現状と課題を共有し、活動の活性化に資するための研修会を開催した。</p> <p>○講 演・グループワーク 「住民組織育成に関する課題の『見える化』と対策」 講 師 佛教大学保健医療技術学部看護学科老年看護学 教授 松岡 千代 氏 《参加者：30名》</p>
第47回長野県保健補導員等研究大会	元. 10. 16 (伊那市) 元. 10. 17 (長野市) 【台風19号の影響により開催中止】	<p>県下の保健補導員等が一堂に会し、実践活動の成果・意見発表の場を持つことにより、活動の再点検と活性化を図り、健康づくり事業の推進に寄与することを目的として開催する。</p> <p>○特別講演 「健康長寿長野県の食文化と健康」 講 師 長野県立大学 健康発達学部 食健康学科 教授 中澤 弥子 氏</p> <p>○情報提供 「みんなで一緒に信州ACE（エース）プロジェクト」 長野県健康福祉部健康増進課 (中南信会場)</p> <p>○寸劇・事例発表 「朝日村保健補導員会の活動について ～保健補導員になって～」 朝日村保健補導員会 「売木村健康推進委員会の活動について」 売木村健康推進委員会 助言者 飯田保健福祉事務所 所長 松岡 裕之 氏 木曾町保健福祉課 課長補佐兼保健係長 山田 美和 氏</p> <p>(東北信会場)</p> <p>○寸劇・事例研究発 「南相木村の保健補導員会活動について」 ～地域に広げよう！健康づくりの輪！！～ 南相木村保健補導員会 「健康づくりの輪を自分たちから地域へ広げたい！」 木島平村保健補導員会 助言者 長野保健福祉事務所 所長 小松 仁 氏 上田市健康こども未来部健康推進課 課長補佐兼母子・精神保健担当係長 川口 由起子 氏</p> <p>《参加申込者：中南信会場 755名》 《参加申込者：東北信会場 1,077名》</p>

事業の名称	年月日	概 況
「長野県保健補導員会等連絡協議会」の育成	随 時	<p>「長野県保健補導員会等連絡協議会」の支部活動の充実強化と育成のための助成金を交付した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健補導員等支部活動交付金 4,000 千円 (長野県国民健康保険団体連合会) ・保健補導員会等連絡協議会交付金 2,000 千円 (長野県国保地域医療推進協議会)
「保健補導員等活動のしおり」の作成・配布	2. 3	<p>保健補導員等の日常の活動における指針、保健、福祉に関する情報及び医療保険制度の概要等をまとめた冊子「保健補導員等活動のしおり」を作成・配布した。</p> <p>(国保連合会国庫補助対象事業)</p>

6 会議・保健師活動等

事業の名称	年月日	概 況
保健師の設置	31. 4 ～ 2. 3	<p>保健事業活動の充実強化を図るため嘱託保健師 2 名を置き、保健師活動の検討と助言、保健師研修計画の企画・立案及び保健補導員等住民組織の育成強化対策を行った。</p> <p>○市町村保健師支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・データヘルス計画策定のための訪問支援 (16 市町村) ・保健補導員等研修会等講師及び助言者としての派遣 (4 市町村) <p>(国保連合会国庫補助対象事業)</p>
保健師設置状況等調査	元. 7	<p>保険者の多様な保健事業の充実促進を図るため、市町村における保健師の設置状況と業務内容を調査し情報提供した。</p> <p>また、その結果を「令和元年度国保保険者における特定健診等結果状況報告書」にまとめ保険者に提供した。(令和 2 年 3 月配布)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健師設置市町村 77 市町村 ・保健師総数 837 名

事業の名称	年月日	概 況
国保保健師会幹事会	元. 5.28 (長野市) 元. 10.25 (松本市) 2. 1.31 (松本市)	<p>国保保健師会の運営及び長野県国保連合会、長野県国保地域医療推進協議会、保険者協議会等保健事業並びに長野県保健補導員会等連絡協議会事業について協議するため開催した。</p> <p>○協議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国保保健師会正副幹事長の互選、長野県国保地域医療推進協議会理事の推薦 ・令和元年度保健事業計画と具体的内容 ・令和元年度保健事業の具体的実施及び令和2年度の研修会 ・令和2年度保健事業計画案
第36回「健康なまちづくり」シンポジウム	元. 8.27 (東京都)	<p>国保保険者において、被保険者の疾病予防・健康増進等一層充実した保健事業を展開するため、まちづくりと一体となった健康増進を進める市町村の取組み等を発表し、意見交換を行い、国保保健事業の発展を図ることを目的として開催されたシンポジウムに参加した。</p> <p>《長野県出席者 11名（うち国保保健師幹事5名）》</p>
在宅保健師等の組織活動の支援		<p>長野県在宅看護職信濃の会の会員相互の連携と組織強化を図りつつ、会員各自が身に付けた知識と技術を生かし、市町村等における各種保健事業を積極的に支援するとともに、会員がさらに研鑽を深め、真に健康で生きがいのある専門職としての輪を広げるため研修会等を開催した。</p>
	元. 9.11 (松本市) (第1回)	<p>○講 演 「骨盤底筋訓練と注意すべき日常生活動作 －尿失禁、骨盤臓器脱に対して－」</p> <p>講 師 北アルプス医療センターあづみ病院 理学療法士 若田 真実 氏、佐々木 涼子 氏</p> <p>○講 演 「女性の泌尿器疾患 －尿失禁・過活動膀胱・骨盤臓器脱－」</p> <p>講 師 藤森病院 泌尿器科医師 顧問 西澤 理 氏 (国保連合会国庫補助対象事業) 《参加者 35名》</p>
	2. 3. 3 (長野市) (第2回) 【コロナウ イルスのた め開催中止】	<p>○講 演 「在宅看護職の活動及び活躍の場について」</p> <p>講 師 長野県健康福祉部健康増進課 企画幹 田中 ゆう子 氏</p> <p>○講 演 「フットケアで命を守る ～長生きすること・歩くこと～」</p> <p>講 師 長野市民病院 フットケアセンター長 三浦 崇 氏</p>

事業の名称	年月日	概 況
在宅保健師等を活用した健康寿命延伸のための市町村支援事業	随 時	<p>在宅保健師等を活用し、市町村が実施する健康寿命延伸のための疾病予防、健康増進、介護予防等の事業の円滑な実施と充実強化を支援することを目的として、市町村支援事業を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 支援市町村 7 市町村 ・ 支援実施者数 延べ 12 名 ・ 被支援者数 1,290 名 <p>(国保連合会国庫補助対象事業)</p>
在宅保健師等を活用した特定健診受診勧奨事業	随 時	<p>市町村が実施する特定健診の受診率向上を図るため、特定健診未受診者等に対し、在宅看護職信濃の会の会員が希望市町村の実情を考慮し、選定した市町村に赴き電話での受診勧奨等の支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 支援市町村 6 市村 ・ 支援実施者数 延べ 87 名 <p>(国保連合会国庫補助対象事業)</p>
関係機関との連絡協調	随 時	<p>長野県国保直診医師会、長野県在宅看護職信濃の会、長野県保健補導員会等連絡協議会等関係機関との連絡を密にして、地域医療の推進に努めた。</p>